

池田のまち歩きマップ

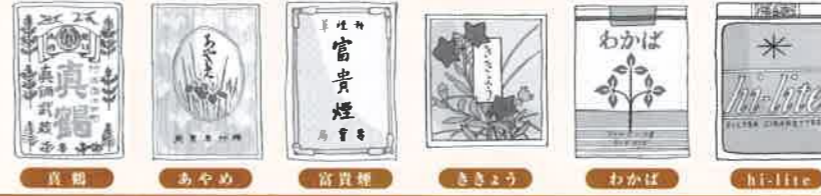
うだつの瓦ウォッチング

- ① 真鍋家
丸に蒿の家紋
- ② 住吉家
亀甲に五三桐の家紋
- ③ 真野家
松屋という屋号
- ④ 井本家
久世橋の家紋
- ⑤ 佐藤家
ヤマサという屋号
- ⑥ 宮本家
龍虎の飾り
- ⑦ 亀長家
丸に連丁子の家紋
- ⑧ 中村家
大久保藤の家紋
- ⑨ 内田家
カネマスという屋号
- ⑩ 馬宮家
三芳菊酒造という蔵元

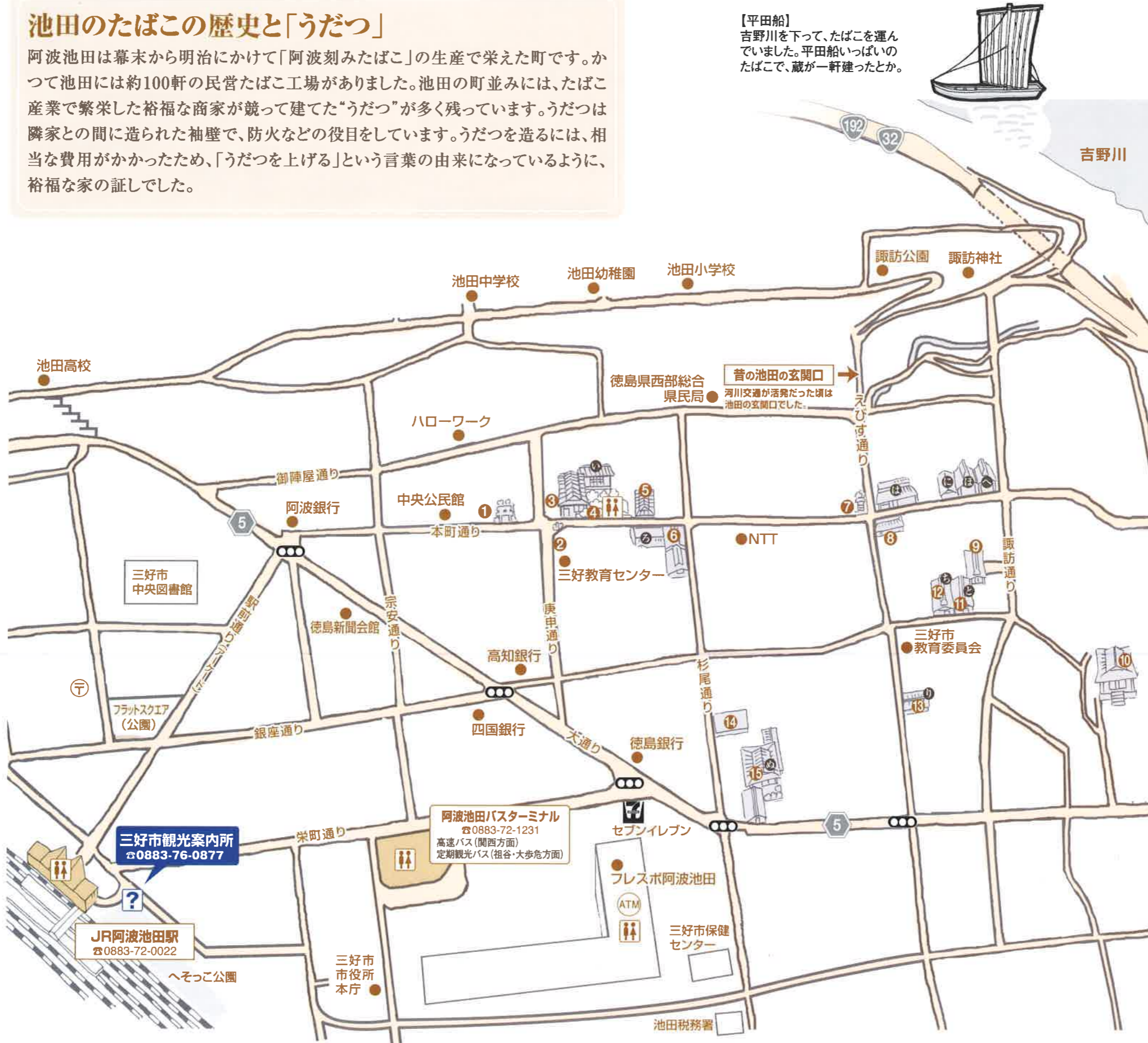
池田のたばこの歴史と「うだつ」

阿波池田は幕末から明治にかけて「阿波刻みたばこ」の生産で栄えた町です。かつて池田には約100軒の民営たばこ工場がありました。池田の町並みには、たばこ産業で繁栄した裕福な商家が競って建てた「うだつ」が多く残っています。うだつは隣家との間に造られた袖壁で、防火などの役目をしています。うだつを造るには、相当な費用がかかったため、「うだつを上げる」という言葉の由来になっているように、裕福な家の証でした。

池田で作られたたばこのパッケージ



【平田船】
吉野川を下って、たばこを運んでいました。平田船いっばいのたばこで、蔵が一軒建ったとか。



① お稲荷さん

福德開運の神様が祀られています。

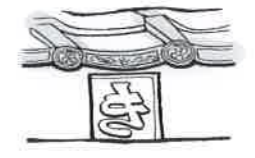


② 庚申さん

目の病を良くしたり、旅の安全を祈る神様です。



③ 軒下の「き」



屋号が「かねぎ」というたばこを巻く紙を切るのを家業としていました。現在ではイベントスペース「スペースきせる」として活用されており、様々な催しが行われています。

④ たばこ資料館

池田のたばこの歴史が分かる資料館。ポケットサイズのたばこの箱の原型も池田発。
☎0883-72-3450 水曜日休館

⑤ 故鳥監督邸

池田では珍しい切妻のうだつ。隣のうだつと比べてみて。
切妻

⑥ 地域交流拠点施設 真鍋屋 (MINDE)

マチの人に長年守られてきた「旧真鍋家」の歴史の息吹を残しながら新しくよみがえった地域交流拠点施設
☎090-7629-3000

⑦ おいべっさん

商売繁盛の神様。毎年1月10日にはお祭りが開かれます。

⑧ 桐川家

湾曲した「むくり屋根」が特徴的。

⑨ 敵島神社

船の安全を祈る神様。本町通りの3つの神社と合わせると周辺には4つの神様が...

⑩ 医家神社

五垣にはたばこ商人の名前が書かれています。たばこで栄えた池田の歴史が分かります。

⑪ 亀長家

瓦の家紋、何に見える？ 大根？ ...実は丁子(スパイスのクローブ)なんです！

⑫ 中村家

池田で初めて刻みたばこを製造した中村和右衛門邸。隣の亀長家とうだつの高さを比べてみて。「うだつ」を上げるという意味がわかります。

⑬ 内田家

14連瓦のうだつ。うだつは奥が深〜い。

⑭ 中和商店

大正15年に3代目「中村和右衛門」が創業した酒蔵。主な銘柄は「今小町」
☎0883-72-0126

⑮ 三芳菊酒造

明治22年創業の酒蔵。武家門、武家屋敷も残っています。5代目のご主人が社氏をされて、新しい日本酒造りに取り組んでいます。
☎0883-72-0053



にし阿波
剣山・吉野川観光圏

うだつの町並みを歩く & ゆったりと遊覧 & アクティブに体験

心と体で楽しむ、四国三郎・吉野川中流域

吉野川は、高知県・徳島県をつなぐ194kmを様々な表情を見せながら流れています。またの名を四国三郎と呼ばれ、日本三大暴れ川の1つとしても有名です。吉野川の楽しみ方は様々ですが「うだつの町並みを歩く」「ゆったりと遊覧する」「アクティブに体験する」の3つの楽しみ方を紹介します。



うだつの町並みを歩く

町並みや街道をガイドと歩けば、見えない歴史・文化が見えてくる。

「うだつの町並み」御三家! 池田・脇町・貞光

「うだつ」って何? うだつ(卯建)は、建物の2階部分、隣家に接する場所に防火のために造られた漆喰塗りのそで壁のことです。うだつを上げるには相当な費用がかかるため、裕福な家の証とされ、商家たちは競って立派なうだつを上げたことから、今日の「うだつがあらぬ」の語源の1つとなっています。



1 池田うだつの町並み



阿波刻みたばこの生産により栄えた阿波池田。たばこ資料館で、たばこ産業の歴史を知り、「うだつ通り」などに残る商家繁栄を象徴する「うだつの町並み」、酒蔵、生活文化など、まちの魅力を五感で楽しんでください。

2 貞光三層うだつの町並み



つるぎ町貞光は江戸時代に葉たばこの産地として栄えました。阿波藩内でも10指に数えられる巨商を生み、「商売の町」と言われたほど。貞光のうだつは全国でも珍しい二層うだつ、漆喰細工の鏝絵(こてえ)、立体的な軒飾りが見どころ。アート感覚で巡ってください。

3 脇町うだつの町並み



脇町は陸上交通と水運に恵まれ、藍の集散地として栄えました。一時は100を超える藍商人が軒を連ねたと言われ、現在この町並みは「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されています。よく見ると変わった鬼瓦がいくつかあるので探してみてください。

ガイドと歩く善蔵寺アニマル・ミステリーツアー 要予約

- 実施日時 毎週土・日曜日(他相談可)、(約2時間程度)
- ガイド料 大人(1名様)500円※ロープウェイをご利用の方は別途料金が必要です。
- 集合 善蔵寺ロープウェイ駐車場
- 予約 三好市観光案内所まで電話予約 注)実施日3日前の18:00まで ☎0120-404-344

観光案内人「つるぎの達人」 所要時間 約1時間30分 要予約

- 実施日時 ご希望に依りての対応
- 実施人数 ご希望に依りての対応
- ガイド料 1グループ(10名様まで)2,000円 [11名以上の場合、10名以下のグループに分かれて頂きます。]
- 予約 原則1週間前までにつるぎ町役場 商工観光課に電話予約 TEL 0883-62-3114 FAX 0883-62-4944 [ガイドの都合により予約をお受けできない場合がございます。]

※剣山系の登山ツアー、巨樹めぐりもご案内いたします。

脇町うだつの町並みボランティアガイド 所要時間 約70分 要予約

- 実施日時 毎日9:00~16:30
- 実施人数 1名様より
- ガイド料 1名様500円 4名様以上2,000円 ※入館料別途
- 予約 原則1週間前までに脇町・うだつの町並みボランティアガイド連絡会に電話で申込み TEL 0883-53-8599 FAX 0883-53-0961

ゆったりと遊覧する!

吉野川の中から見える景色は一味違う!のんびり旅にオススメ。



1 大歩危峡観光遊覧船

エメラルドグリーンに輝く水の色、美しい地形、断崖絶壁など、渓谷の魅力を存分に味わえます。四季折々に見ごたえある景色が眼前に広がります。

- 運行時間 9:00~17:00の間で随時運行 (年中無休)
- 乗船料金 大人1,080円、子ども540円(小学生まで) 3歳未満無料※乗船チケットはレストラン大歩危 峡まんなか1階フロントで販売 ※15名様以上団体割引あり
- 問合せ先 大歩危峡観光遊覧船(有) 三好市山城町西字1520 TEL0883-84-1211

アクティブに体験する

1 へそっ湖カヌーハイキング 要予約

四国の真ん中にある「へそっ湖」・池田ダム湖でできるカヌーハイキング。水面はとっても穏やか、本だつて読めちゃいます。経験のない方でも、インストラクターの説明と少しの練習でスイスイ漕げるようになります。(保護者同乗で3歳以上から体験可)

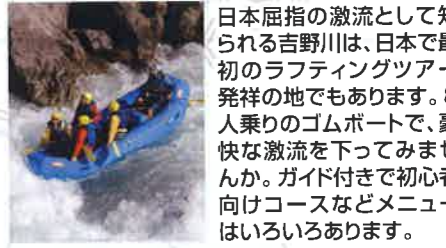
- 営業時間 10:00~15:00
- 体験料金 4,000円(2時間・1艇分)
- 問合せ先 (有) サファリ三好市池田町イタノ3306-6 TEL0883-76-0745

2 吉野川リバーカヤック 要予約

カヤック未経験者でも、自然の中をゆったりと、時にはアクティブに川下りが楽しめます。気軽に体験できるビギナーコース、インストラクターによるガイド付きで半日・1日かけて吉野川を下るコースがあります。

- 体験期間 4月~10月末まで
- 体験料金 一般ビギナーコース4,500円 (2人以上、1.5時間) など ※食事・バーベキュー等(別料金)
- 問合せ先 AMEMBO 美馬市美馬町中鳥地先 TEL0883-55-2105

3 吉野川ラフティング 要予約



日本屈指の激流として知られる吉野川は、日本で最初のラフティングツアー発祥の地でもあります。8人乗りのゴムボートで、豪快な激流を下ってみませんか。ガイド付きで初心者向けコースなどメニューはいろいろあります。

- ※複数のラフティング取扱業者がありますので、インターネットで検索を!
- 三好市観光協会のHPでもご紹介しております! <http://miyoshi-tourism.jp/rafting>
- 体験期間 通年 ■体験料金 7,000円から
- 問合せ先 Trip四国の川の案内人 美馬郡つるぎ町貞光字皆瀬川向122 TEL0883-68-8022 <http://trip-yoshinogawa.com/>

4 山から川へ絶景ガイド 要予約



地元ガイドが案内する源流巡りと剣山、日本一の清流を楽しむ夏のキャニオン、春秋はツーリングカヤックで吉野川を川旅。季節に合わせておきの絶景スポットへご案内いたします。